

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法(定額法)を採用しています。

その他有価証券…時価のあるものは決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は正味財産増減として処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却の方法は、定額法を採用しています。

(3) 引当金の計上基準

(退職給付引当金)

役職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用しています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	49,431,800	250,065,304	49,431,800	250,065,304
投資有価証券	2,950,568,200	360,838,100	500,551,400	2,810,854,900
小 計	3,000,000,000	610,903,404	549,983,200	3,060,920,204
特定資産				
退職給付引当預金	4,897,000	996,000	0	5,893,000
国際交流・人材育成事業積立資金	8,000,000	0	8,000,000	0
小 計	12,897,000	996,000	8,000,000	5,893,000
合 計	3,012,897,000	611,899,404	557,983,200	3,066,813,204

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	250,065,304	(250,065,304)	(-)	(-)
投資有価証券	2,810,854,900	(2,810,854,900)	(-)	(-)
小 計	3,060,920,204	(3,060,920,204)	(-)	(-)
特定資産				
退職給付引当預金	5,893,000	(-)	(-)	(5,893,000)
小 計	5,893,000	(-)	(-)	(5,893,000)
合 計	3,066,813,204	(3,060,920,204)	(-)	(5,893,000)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりです。

(単位：円)

種 類 及 び 銘 柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第 97 回住友不動産社債	100,007,500	100,039,000	31,500
第 334 回利付国債	50,009,300	50,065,000	55,700
モルガン・スタンレー ユロ円債ステップアップ債	100,000,000	99,460,000	-540,000
BPCE 第 7 回円貨社債	100,000,000	99,510,000	-490,000
三菱 UFJ ファイナシャルグループ 第 29 回無担保社債	100,000,000	98,692,000	-1,308,000
第 7 回三菱商事無担保社債	100,000,000	98,380,000	-1,620,000
三菱 UFJ ファイナシャルグループ 第 5 回無担保永久社債	200,000,000	199,112,000	-888,000
三菱 UFJ ファイナシャルグループ 第 7 回無担保永久社債	100,000,000	98,560,000	-1,440,000
三菱 UFJ ファイナシャルグループ 第 9 回無担保永久社債	200,000,000	194,928,000	-5,072,000
三菱 UFJ ファイナシャルグループ 第 11 回無担保永久社債	100,000,000	95,323,000	-4,677,000
三菱 UFJ ファイナシャルグループ 第 13 回無担保永久社債	100,000,000	94,239,000	-5,761,000
第 1 回明治安田生命劣後ローン流動化無担保社債	200,000,000	188,680,000	-11,320,000
第 4 回第一生命ホールディングス永久社債	100,000,000	91,194,000	-8,806,000
三菱 UFJ ファイナシャルグループ 第 14 回無担保永久社債	100,000,000	91,467,000	-8,533,000
第 7 回日本生命劣後ローン流動化無担保社債	200,000,000	188,888,000	-11,112,000
三菱 UFJ ファイナシャルグループ 第 7 回無担保社債	200,000,000	190,760,000	-9,240,000
三菱 UFJ ファイナシャルグループ 第 30 回無担保社債	200,000,000	191,376,000	-8,624,000
三菱 UFJ ファイナシャルグループ 第 11 回無担保社債	200,000,000	201,540,000	1,540,000
三菱 UFJ ファイナシャルグループ 第 22 回無担保永久社債	200,000,000	200,628,000	628,000
基本財産(債券)合計	2,650,016,800	2,572,841,000	-77,175,800

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	148,785	148,784	1
合 計	148,785	148,784	1

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息(指定)	27,049,041
基本財産受取配当金(指定)	2,117,650
合 計	29,166,691

7. 金融商品の状況に関する注記

(1) 金融商品に対する取組方針

当財団は、公益目的事業の財源の相当部分を運用益によって賄うため、債券、MUFG 株式及び定期預金により資産運用します。尚、外貨建運用及びデリバティブ取引は行わない方針としています。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

債券発行体の信用リスクについては、定期的に把握し、理事会に報告します。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

金融商品の取引は、当財団の資産運用規程に基づき行います。資産運用規程の改定には、理事会の承認を要します。